

むさしNet

(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

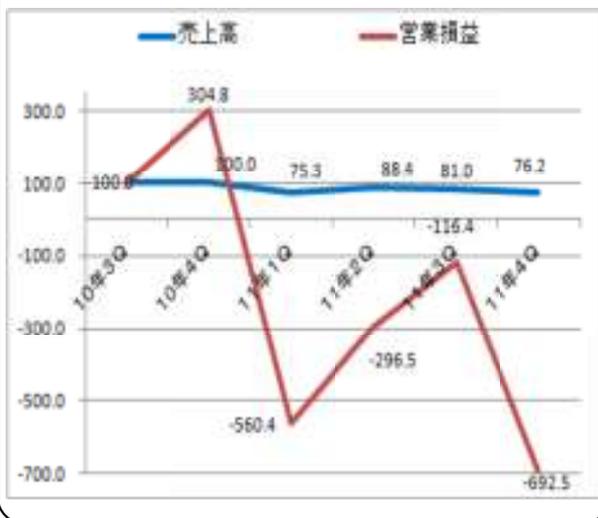
*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール:musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

ルネサスの決算が公表

ルネサスの2012年3月期決算が5月9日発表されました。その内容は、売上高は8831億円、営業損益は568億円の赤字となっています。NECエレとの会社統合前後の四半期決算ごとに売上高と営業利益の推移をグラフ化(下表)して経緯を見ました。



4月30日付「日経」は、12年の賃金動向調査(一次集計)結果を報道しました。その報道によると、製造業の新上げは175社の加重平均で5770円(1.79%)、電機12社の加重平均で6694円(2.0%)となっています。

12春闘は、切実な期待に答えられず厳しい結果となりました。

賃上げは5770円

製造業の年間一時金154万円!

一時金は平均5ヶ月に

さらに、年間一時金は、下表の集計結果となっています。集計された製造業の95社平均の税込み支給額は、154万3108円となっています。年間一時金の月数の表示がありませんが、製造業の基準内賃金が31万0261円と報道されていますので、計算すると「4.97ヶ月」となります。

年間一時金回答・妥結状況 (4月16日現在、加重平均、▲はマイナス)

	社数	税込み支給額(円)	2011年比増減率(%)	平均年齢(歳)	2011年前年比(%)
全体	116	1,529,162	▲3.76	37.6	4.32
製造業	95	1,543,108	▲4.06	37.7	4.58
非製造業	21	1,448,431	▲1.92	37.3	2.63
組合員平均	98	1,546,432	▲3.08	37.6	3.92
従業員平均	4	1,542,338	▲16.67	38.3	17.61
モデル	14	1,387,342	▲5.70	37.6	4.48

将来に安心・安全を

日本の半導体事業にとってこれほど厳しい環境の中で、従事している多くの社員が「将来に渡って安心・安全でできる職場」を実現させる事が求められています。ガマンを求めただけではモチベーションは高まりません。将来を見据えた事業展開の構築を目指して行く事が求められています。

集積回路

*日本の電機大手は1980年代に世界のDRAM市場で約8割のシェアを握ったが、韓国勢との価格競争に敗れた。日立とNECのDRAM事業が統合してエルピダが発足。2002年には東芝がDRAM事業から撤退し、エルピダが三菱電機の事業を吸収して国内唯一のDRAMメーカーとなった。

会社更生手続き中のエルピダメモリは5日、米半導体大手マイクロン・テクノロジを支援企業にする方針を固めた。マイクロンによるエルピダの買収額は2000億円超、設備投資の肩代わり分を含めた支援総額は3000億円弱になる見通し。日本政府が公的資金を投じていったん救済したエルピダは、経営破綻を経て外資の手に渡ることになる。かつて日本勢が世界を席巻したDRAM市場から、最後の国内メーカーが姿を消す。

職場たより

経営の確立が必要

日立超Lの昨年度の業績は、エルピーダメモリの経営破たんの影響を受大きく受けたようです。この数年間を振り返るだけでも、リーマンショックや旧ルネサステクノロジとNECエレクトロニクスの統合など、毎年のように会社を取り巻く環境に大きな変化があり、それに翻弄されて来たと言えるのではないのでしょうか。

会社は様々な対策を打って来ていますが、どこまで効果が得られているのが職場にはな

なか伝わって来ていないのが現状ではないでしょうか。また、会社の方針によって仕事や生活に大きな影響を受けている従業員もいると思います。そうした、職場や従業員に対するきめ細かいケアも、従業員の協力を得て業績を回復させるためには必要だろうと思います。(A)

構内での喫煙施策

武蔵事業所の禁煙施策について配信されました。それは「従業員の健康増進」を目的とされ、喫煙所の管理コスト削減も上げられています。

5月から実施される内容は、禁煙タイム(一日に一時間の3回)、喫煙所の削減、5月31

(木)禁煙奨励デー設定、構内のタバコ自販機の撤去などとなっています。「愛煙家」の皆さんは大変と思いますが、対応策を考えていますか?(B)

株価情報について

ルネサスエレクトロニクスの株価は、エルピーダメモリが倒産してから今日までずっと下落傾向が続いています。(C)



労働時間管理への不安

この4月から、システム統合によって玉川および相模原事業所の労働時間管理の仕組みも、ルネサス全社のものに統一されました。旧NECエレクトロニクスの両事業所では、通用門に駅の自動改札のようなフラッパー付きゲートが設けられていて、従来は社員証をかざしてゲートを通過した時間を自動記録するようになっていました。しかしこれは大家であるNECの設備とのことで、新年度からは、出退勤の自動記録がされなくなり、自分で記録をつける必要が生じています。裁量労働者を含めた労働時間の把握が、法律上は会社の義務となっています。本人の申告だけが頼りの管理で本当に正確な労働時間の把握ができるのか、大いに疑問に思います。(投稿)

休憩室

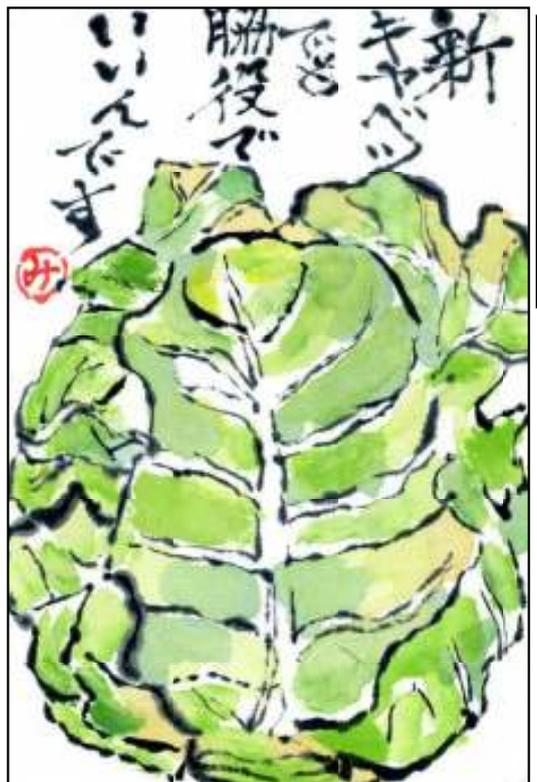
◆「五月連休の事故」
バスの事故、山の遭難
なんとも言えません

◆「安全神話ゼロ」
稼働ゼロから原発ゼロへ
国民の願いの実現へ

◆「小沢氏無罪」
腑に落ちない判決
党員停止解除にも驚き

◆「竜巻で大被害」
不安定な天候であったが
自然災害にビックリ

絵手紙でご挨拶



編集後記

昨春秋から日立懇の全社ピラに合わせて2ヶ月ごとの発行とさせて頂いています。職場内では休業人員の高止まり(メンタルが多数)が続いており深刻な事態です。今年、NECエレクトロニクスとの統合が行われ、電機連合加盟での大労組となつてきます。経営問題や職場環境・労働条件の改善などに向けて労組の果たす役割にも大きな期待が寄せられています。(T)